

令和5年度

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施状況及び効果検証

大宜味村

No.	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容	総事業費(円)	事業開始年月日	事業完了年月日	成果目標	事業実績	成果等
1	電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金事業 【低所得者世帯給付金】	①コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、生活の負担軽減を図るために1世帯当たり30,000円の給付金を支給する。 ②1世帯当たり30,000円の給付	24,390,000	24,390,000	R5.6.1	R6.3.29	給付率 95%以上	低所得世帯へ、1世帯当たり30,000円の給付を行った。 給付率 100% 対象世帯数：813世帯 実績：813世帯 電力・ガス・食料品等価格高騰の影響を受けた低所得世帯へ給付金の支給を実施し、経済的な負担軽減を図ることが出来た。
1	電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金事業 【家計急変世帯給付金】	①コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい家計急変世帯に対して、生活の負担軽減を図るために1世帯当たり30,000円の給付金を支給する。 ②1世帯当たり30,000円の給付	90,000	90,000	R5.6.1	R6.3.29	給付率 95%以上	家計急変世帯へ、1世帯当たり30,000円の給付を行った。 給付率 100% 対象世帯数：3世帯 実績：3世帯 電力・ガス・食料品等価格高騰の影響を受けた家計急変世帯へ給付金の支給を実施し、経済的な負担軽減を図ることが出来た。
2	電力・ガス・食料品等価格高騰 重点支援給付金事業 (事務費)	①コロナ禍における電力・ガス・食料品等価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、生活の負担軽減を図るために1世帯当たり30,000円の給付金を支給する。 ②1世帯当たり30,000円の給付	1,115,466	1,115,466	R5.6.1	R6.3.29	給付率 95%以上	低所得世帯へ、1世帯当たり30,000円の給付を行った。 給付率 100% 対象世帯数：813世帯 実績：813世帯 電力・ガス・食料品等価格高騰の影響を受けた低所得世帯へ給付金の支給を実施し、経済的な負担軽減を図ることが出来た。
7	大宜味村畜産農家経営支援事業	①コロナ禍における原油価格や物価の高騰等による配合飼料価格高騰に直面する乳用牛、肉用牛、採卵鶏、ブロイラー家畜する畜産農家の経営支援を目的に補助金を交付する。 ②飼料購入に係る経費	18,292,498	18,292,498	R5.6.1	R6.3.29	飼料価格高騰により廃業する畜産農家0件	村内畜産農家へ飼料購入に係る経費への補助金を交付した。 廃業数：0件 補助金交付農家：6件 原油高騰・物価高騰等の影響により、経営に苦慮する畜産農家に対し、飼料購入に対する補助金を交付し、持続的な畜産経営の促進を図ることができた。
8	物価高騰における学校給食費補助事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による物価高騰等に伴う保護者等の負担軽減を図るため、食料費の高騰に対して、物価上昇分に対する負担分の支援を行う。 ②消毒保管庫、冷蔵冷凍庫、調理器具購入に係る経費	926,995	926,995	R5.4.1	R5.10.31	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化による、物価高騰の中、栄養単価(小学校632kcal・中学校792kcal)を維持し、地場産率40%を目指す	物価上昇分に対する支援を行った。 地場産率： 22% 原油高騰・物価高騰等の影響により食料費等が高騰する中、物価上昇分を支援することにより、これまで同様の給食を提供する事ができ、経済的な負担軽減を図ることができた。